

学校教育目標

郷土を愛し、確かな学力を身につけ、未来を切り拓こうとする子どもの育成

教育課題

- ・基礎基本的な学力の定着(学力の二極化)
- ・学習意欲の育成と計画的な家庭学習の定着
- ・集団や社会で生活するスキルや規範意識の育成
- ・自尊感情の向上・不登校傾向生徒への支援
- ・特別支援教育体制の充実

経営課題

- ・教育課程の質の管理
- ・教職員の指導力(学習指導・生徒指導・学級経営等)と組織力の向上(OJTとOFF-JTの活用)
- ・家庭、地域並びに関係機関、接続校との連携強化
- ・働き方改革の推進

中期的な教育目標

- ① 一人ひとりが主体性をもち、学び合い高め合う生徒の育成
- ② 自他を尊重し、仲間と共に粘り強く取り組む生徒の育成

経営戦略

中期教育目標達成のために、次の4点から方策を策定する。

重点目標

進んで行動する生徒の育成

教育課程編成の基本方針

一人一人の個性が発揮され重点目標が達成できるように各教科等横断的な視点で関連と調和を図った教育課程を編成する。

- 1 各教科
 - ・内容のまとまりごとに育成する資質・能力を明確に位置付け、習得場面と活用場面のメリハリがある授業づくりに努める。
- 2 道徳 (A-(3)、(4)の重視)
 - ・各教科等で行われる道徳教育を補ったり、深めたり、発展させたり、統合させたりし、道徳教育の充実を図る。
- 3 総合的な学習の時間
 - ・キャリア学習をテーマに各学年行事との関連を図る
 - 1年；八女市で働く人々を通して
 - 2年；八女市と市外の文化や特色等の比較を通して
 - 3年；1,2年の学びを自分の生き方と繋げて
- 4 特別活動 (学級活動(1)、(2)の重視)
 - ・よりよい人間関係と集団の一員としての役割や責任を果たす生徒を育てる
 - ・生徒会主体による学校行事や集会等となるよう努める
- 5 特別支援教育
 - ・個々の実態に応じた指導内容や指導方法の工夫を組織的かつ計画的に行う。
- 6 その他
 - ・八女市立小・中学校2学期制実施方針に則り、効率的・効果的な教育課程の編成に努める

- 1 安心して学ぶことができる教育環境
 - (1) 小中連携による学習基盤と規範意識づくり
 - (2) コミュニティスクール、地域学校協働活動を核とした地域人材の活用

- 2 効果的に機能する組織運営
 - (1) 職員の能力が発揮できる校務分掌組織の編制
 - (2) 運営委員会の機能の充実と各分掌との連携の推進
 - ・諸会議の効率的な実施と諸委員会

- (3) 中期・短期評価によるPDCAサイクルの充実

- 3 生徒の主体性を高める教育活動
 - (1) 授業研究を中心とする校内研究
 - ・教育指導計画・教科経営案・南中シラバスの発信
 - ・積極的な生徒指導の充実

- (2) 生徒の自治的活動の推進 (生徒会活動の充実)

- 4 持続的な教育活動の基盤をつくる人材育成
 - (1) 授業力の向上
 - ・模擬授業を伴う授業研の実施
 - (2) 若年及び中堅教員の育成 (OJT、OFF-JT)
 - ・ベテランとの組み合わせによる校務分掌、行事、学級集団づくりを中核とした学級経営
 - (3) 服務規律の徹底(公務員倫理の確立)

経営の重点

- 1 学校評価、学習評価でのPDCAサイクルの充実
 - 南中校区学校運営協議会・三校連携推進委員会の充実
 - 教科指導計画・教科経営案・南中シラバスの充実
 - 生徒指導の充実・組織的な教育相談活動の充実
 - 生徒の自発的・自治的活動の推進
- 2 運営委員会の機能の充実 (ラインの明確化)
- 3 授業研究を中心とする校内研究体制の確立 (模擬授業を取り入れた授業研究の実践を通して)

研究主題

見直しをもって、粘り強く取り組む生徒の育成 (2/3年次)